




平成28年5月13日

各 位

上 場 会 社 名  藤倉化成株式会社
代 表 者 取締役社長 加藤 大輔
(コード番号 4620 東証第1部)
問合せ先責任者 常務取締役 管理本部長
下田 善三
電 話 番 号 (03) 3436-1101

中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、平成29年3月期を初年度とする3ヶ年の中期経営計画(2016年－2018年)を新たに策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 経営理念

中期経営計画の策定にあわせて、新経営理念を定義しております。

ともに挑み ともに繋ぐ
常にお客様目線で上質な価値を創出する

新経営理念のもと、持続的な成長によって事業強化を目指し、企業価値の向上に取り組んでまいります。

2. 計画の骨子

(1) 基本コンセプト

「次世代に繋げる新しい姿の追求と構築」

(2) 経営目標(連結)

	2015年度実績	2018年度目標
売上高	73,741百万円	70,000百万円
営業利益	3,012百万円	5,200百万円
営業利益率	4.1%	7.4%
ROE	6.1%	7.3%

(3) 重点施策

① 企業体質強化

変化への対応力を高め、強固な企業体質を築いていきます。

② 競争力強化

技術開発増強を推進するとともに、グループ全体で競争力強化を図っていきます。

③ 生産対応の最適化

少量多品種対応や新製品対応など安全最優先での生産設備導入を進めていきます。

④ グループ経営の強化

グループとしてのリスク管理体制の強化推進を実行していきます。

3. 添付資料

「第9次中期経営計画(2016年－2018年)」

※本資料に記載された内容は、現時点で入手可能な情報および一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上

第9次中期経営計画

(2016年－2018年)

次世代に繋げる新しい姿の追求と構築



藤倉化成株式会社
FUJIKURA KASEI CO.,LTD.

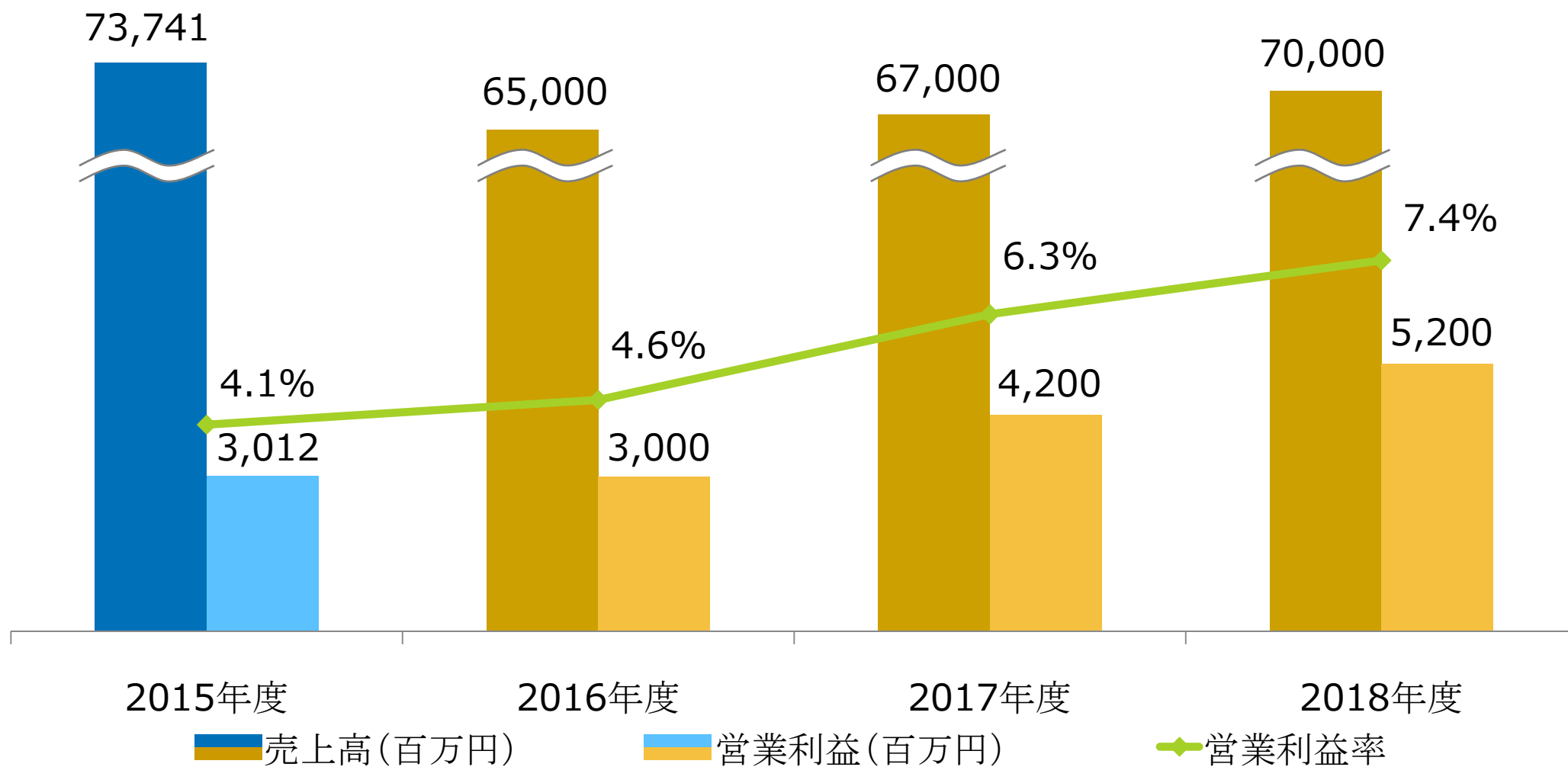
基本方針

「変化」

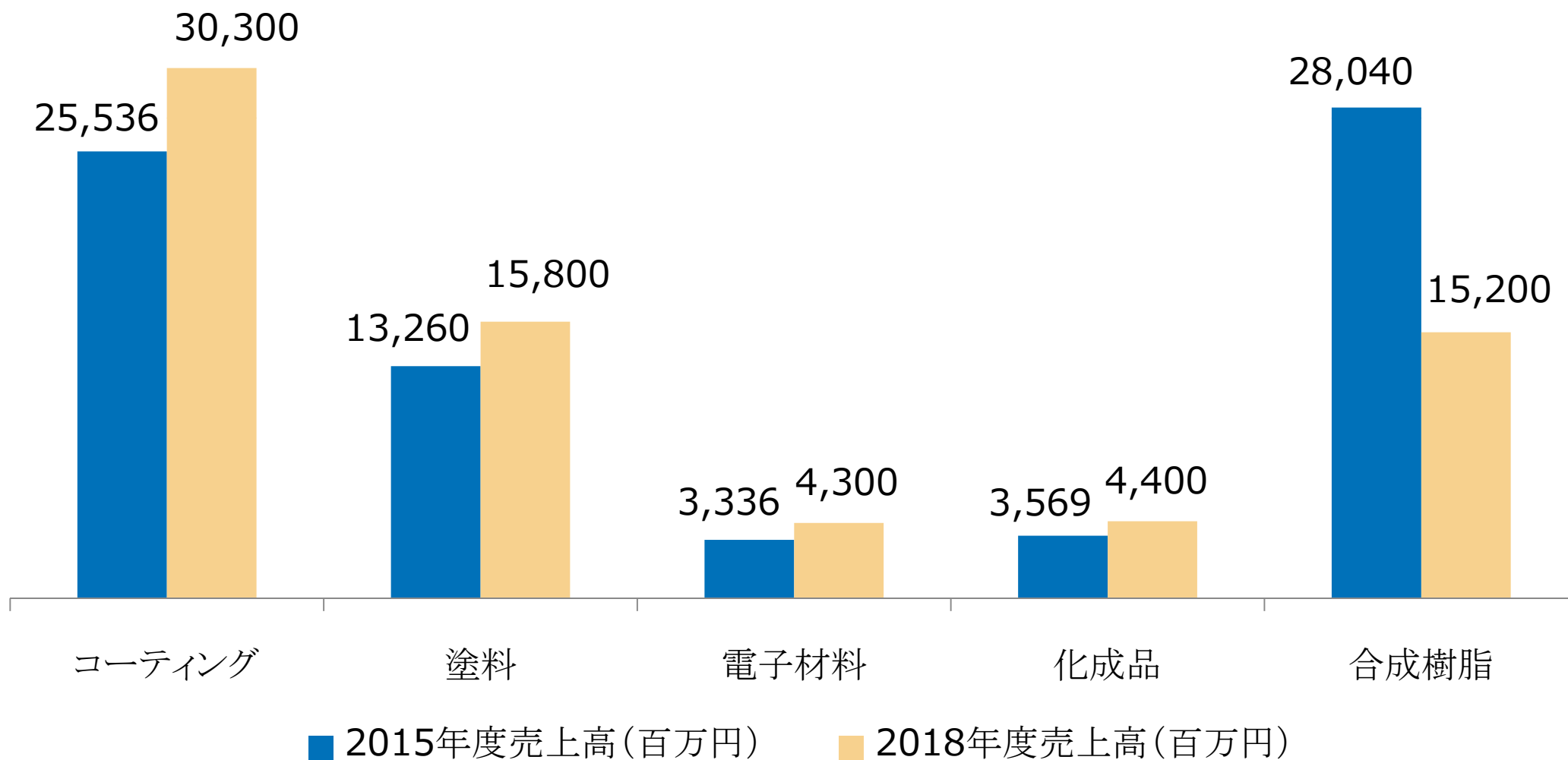
変化への挑戦

従来のやり方の繰り返しでは変化への対応が困難となってきた。
何を変えるべきか？現状否定から熟考する事により変える行動(変革)を断行します。

経営目標



セグメント別 目標



セグメント別 戦略

コーティング

- 海外ネットワークを基盤に売上拡大

塗料

- リフォーム事業の重点拡大

電子材料

- 提案型開発による高付加価値製品の創出

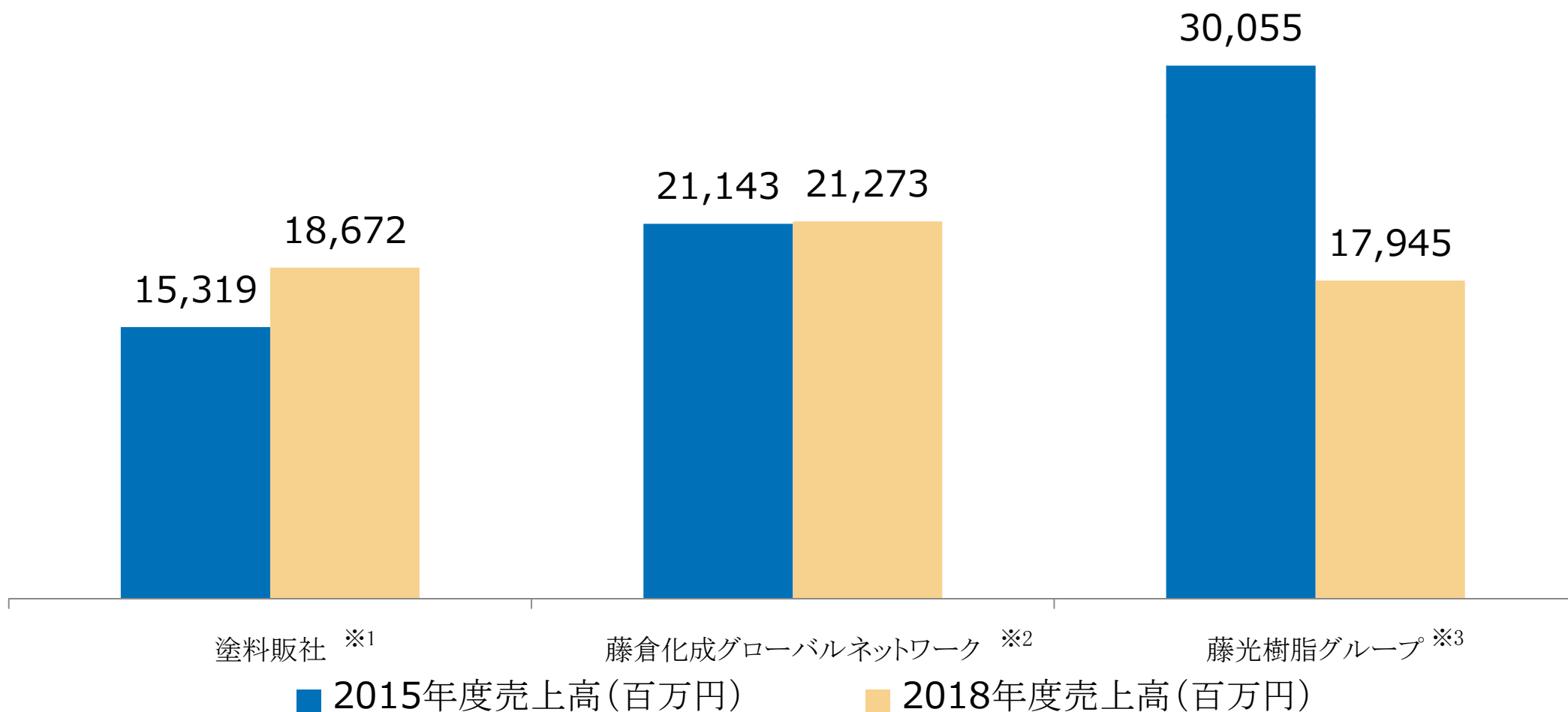
化成品

- 新技術に基づく新市場への展開

合成樹脂

- 事業領域の選択と集中による利益確保

子会社グループ別 売上目標



主なセグメント ※1=塗料 ※2=コーティング ※3=合成樹脂

経営理念

ともに挑み ともに繋ぐ

常にお客様目線で上質な価値を創出する

[行動指針]

私たちは、全ての仲間と手を取り合い、創出する喜びを分かち合います。

私たちは、失敗を恐れず、常にチャレンジャーであり続けます。

私たちは、お客様と誠実に向き合い、信頼される存在を目指します。

私たちは、こだわりと思いやりをもって、心地良さの実現を追求します。

私たちは、法とその精神を守り、安心・安全なものづくりを約束します。